

令和元年度 パソコン研究会 活動計画

1 指導体制

主顧問 前田徹

顧問 滝澤啓彰

外部指導員 天良和男 元小石川教諭 100回

山田邦吉 元小石川教諭 100回

2 年間目標

(1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像

スーパーサイエンスハイスクール（経過措置校）である本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。

(2) コンクール、研究発表等の具体的到達目標

プログラミングコンテストなどの外部のコンテストへの参加を目指して日々の研究に取り組む。

3 指導方針

(1) 活動の量と質

- ・ 活動は、原則として週5日間（月～金）、放課後16:50まで。土・日・休日・長期休業中は原則として実施しない。ただし、創作展の1週間前は延長して準備にあたる。
- ・ 上記の年間目標を達成するために、活動が娯楽にならないように、その内容について顧問と生徒が話し合って実施する。

(2) 活動内容

- ・ 創作展での展示と外部のコンテストの参加に向けた活動を行う。
- ・ 部員のプログラミング能力を高めるための講習会を活動時間内で実施する。

(3) 部員相互の人間関係

協調性や責任感を涵養する。

(4) 学習と部活動

勉学と部活動を両立させるため、上記の活動の量と質を順守する。

4 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

- ・ 体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

- ・ 部活動の生徒に対して、暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

- ・ 顧問間のそれぞれの役割について話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

- ・ 生徒の健康状態を適切に把握して活動計画を立てる。

5 部員数

	男子	女子	合計
1年	3	0	3
2年	3	0	3
3年	5	0	5
4年	10	0	10
5年	4	0	4
6年	2	0	2
合計	27	0	27

6 活動日及び活動場所

【活動日】 週5日

【休養日】 毎週 土曜日 及び 日曜日

※日曜日大会の場合は月曜日が休養日

【活動時間】

(平日) 16:00～17:00

【活動場所】 第2Call教室

7 大会等の主な記録（過去3年）

平成28年度	平成29年度	平成30年度
Maker Fair東京	Maker Fair東京	

8 年間（月別）活動計画（今年度の参加予定大会を含む）

月	週休日の活動日数	内 容
4	0回	生徒会部活動紹介
5	0回	新入部員への指導
6	0回	創作展、および外部プログラミングコンテストのための研究活動 プログラミング講習会
7	0回	創作展、および外部プログラミングコンテストのための研究活動 プログラミング講習会
8	0回	創作展、および外部プログラミングコンテストのための研究活動 研究のまとめ
9	0回	創作展の準備と出展
10	0回	外部プログラミングコンテストのための研究活動 プログラミング講習会
11	0回	外部プログラミングコンテストのための研究活動 プログラミング講習会
12	0回	研究活動、プログラミング講習会 研究のまとめ
1	0回	研究活動、プログラミング講習会
2	0回	研究活動、プログラミング講習会 SSHの活動報告書作成
3	0回	研究活動、プログラミング講習会、研究のまとめ コンテストは、全体での参加ではないので、時期は変動する